

とちぎSDG s 推進企業登録制度 SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

カテゴリ	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	3側面該当			期待レベル	具体的な取組 (県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。)	SDG s のゴール・ターゲットのマッピング																				
		環境	社会	経済			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17				
16	【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めている	○			応用	当社では、屋外で利用する水（道具の清掃、洗車、花壇への散水等）について、地下水を使用している。またトイレは全て節水式を採用している。 社員には上水道及び地下水の使用量を、水資源の枯渇問題を意識し必要最低限とするよう指導している。												6.4									
17	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001または同等の環境マネジメント規格を取得している	○	○	○	応用				3.9									12	13.3	14	15						
18	【環境情報開示】 ・自社の環境の取り組みに関する情報を収集し、開示している			○	応用	ECOうつのみや21での取り組みと合わせて、環境活動報告書をHP上で開示する。												12.6									
19	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用を進めている	○			応用	社屋に太陽光パネルを設置、空調にユカリラを採用する等、再生可能エネルギーの利用を推進している。								7.2							13						
20	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている	○		○	応用													12.2	13	14	15						
21	【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている	○		○	応用	ゴミの分別を徹底し、台帳に記載している。 個人情報・社外秘等の内容が記載されていない用紙を、裏紙としての利用もしくは裁断しメモ帳として利用するよう指導している。 また不要となった杭材(木材)は、ボーイスカウト活動の薪材として提供している。							6.3					11.6	12	12.5	13	14	15				
22	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に教育している		○		基本	法令遵守研修会に参画しており、マニュアルも作成している。 就業規則にも規定し、社内に周知している。																				16	16.5
23	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に教育している		○		基本	法令遵守研修会に参画しており、マニュアルも作成している。 就業規則にも規定し、社内に周知している。																				16	
24	【知的財産保護】 ・知的財産を保護するよう、適切な取り組みを進めている			○	基本	知的財産となる業務のデータは、クラウド上で保管・共有するが、パスワード管理に加え、階層別アクセス権限管理により漏洩管理を徹底している。 「SECURITY ACTION☆2」の宣言。													8.2	8.3	9						
25	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している		○		基本	自社で、情報セキュリティマネジメントのプログラムを策定・教育し、個人情報及び行政情報の保護を徹底している。																				16	
26	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している		○		応用																					16	
27	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等に対し、人権侵害（低賃金労働、児童労働、劣悪な労働環境等）の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）のための取組を要請している	○	○	○	応用	基本取引契約書に反社会的勢力との関係排除を項目に入れている。取引先の評価・選定基準を作成している。 栃木県暴力団追放センター賛助会員への登録。							5			8		10		12	13	14	15	16	17		
28	【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している		○	○	基本	当社の全体の品質目標「チェックアンドチェックでクレーム0を目指す」に基づいて、各部門の品質目標を立てて業務に当たっている（HPに掲載）			3.9										12.4								
29	【品質保証】 ・顧客に品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを確立している			○	基本	当社の全体の品質目標「チェックアンドチェックでクレーム0を目指す」に基づいて、各部門の品質目標を立てて業務に当たっている（HPに掲載）													9								
30	【環境配慮製品】 ・ライフサイクルで環境に配慮した製品の開発・設計を進めている	○		○	応用	設計・施工検討時、周辺環境に配慮した製品や自然素材を発注者に提案している。								6					12	13	14	15					
31	【社会課題解決製品・サービス】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開を進めている	○	○	○	応用	[予定] 働き方改革や人材不足に対し、ICTを活用した労働生産性の向上を目指した取り組みを実施する（現在、検討・準備中）	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17				

とちぎSDGs推進企業登録制度 SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

上記以外で設定した取組項目

	独自に設定したSDGsに資する取組				具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
1																							
2																							
3																							
4																							

【記載留意事項】

- ・SDGsのゴール・ターゲットのマッピングについては、各項目について、ゴールやターゲットに直接的に当てはまる場合は**黒字**、間接的（結果として）に寄与する場合は**赤字**で番号を記載しています。
（SDGsのゴール・ターゲットのマッピングの整数はSDGsのゴール（例：7）を表し、小数点を含む数字はターゲット（例：7.3）を表しています。）
- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。
なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）
- ・「非該当」のものについては、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）該当しない場合にその理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。
また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。（※えるぼし認定、森林認証制度 など）